



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA -  
c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER  
Dojima Grand Bldg., 1-5-17  
Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN  
PHONE (06)344-1717

# CENTENNIAL

カット 柴田 健

JULY, 1989 VII-1

## 1989-1990 THEME

IP	ささげつくすワイズメン	LET'S BE DEDICATED Y'S MEN
RD	ひとつとなってYMCAへ	HUMAN NETWORK TO THE YMCA
CP	明るく愉快にクラブライフを	
DG	初心に帰れ	

EMPHASIS THIS MONTH: JAPAN.....キックオフの月

### 今月の聖句

あなたがた自身が知っているとおり、わたしのこの両手は自分の生活のためにも、また一緒にいた人たちのためにも、働いてきたのだ。わたしは、あなたがたもこのように働いて、弱いものを助けなければならないこと、また「受けるよりは与える方が、さいわいである」と言わされた主イエスの言葉を記憶しているべきことを、万事について教え示したのである。

使徒行伝第20章34-35

### 7月第1例会プログラム

(今月のテーマ: )

-中西部長公式訪問-

日時 1989年7月19日 (水) P.M. 6:30-8:30

場所 堂島YMCA国際社会奉仕センター

司会 鈴木君 山村会長

1.開会 山村会長 一同

2.ワイズソング 杉浦君

3.聖句朗読 山村会長

4.ゲスト紹介 山村会長

5.日々の糧

6.晩さん

7.中西部長御挨拶

8.新旧役員交替式

9.新年度方針 山村会長

10.各事業部からのアピール 各事業委員長

11.お誕生日祝い

12.ニコニコ献金 ドライバー

13.役員会、委員会報告、YMCAニュース

14.閉会 山村会長

### Statistics (統計)

会員数	33名	ゲスト&ビジター	1名
第1例会会員出席	19名	メネット&コメット	3名
第2例会会員出席	15名		
メールアップ	3名		
出席率	66.67%		

### 1989年6月BF報告

BF	現金	切手
6月	100	2,100 Pt
累計	500	19,700 Pt

6月の切手提供者: 堀君、松本君、山田君、黒田君、森君、上月君、田中君、鈴木君、杉浦君、藤原君)

### 今月の例会当番

第1班: 鈴木、杉浦、堀、松本、藤井(道)の皆さん  
準備、後かたづけ等ご協力お願いします。

## 6月例会報告

杉浦眞喜子

今期最後の6月例会は机の並べ方も大きく「ロの字」型。お互いにみんなの顔が見渡せるようになっていました。そして、その机の上に乗ったお弁当はというと、大きな箱の上にもう一つの小さな箱が乗り、お吸物までつくという一見豪華版。食いしん坊の私など早く蓋を明けてみたくて、ワイスソングも「日々の糧」もうわの空、とはおおげさだけど.....。

さて、今期最後の例会にふさわしく、平田会長の司会で始まった「みんなで discussion」は、まず平田会長より、17, 18日に行われた日本区大会の報告。むずかしいお話は、右の耳から左の耳へ....。しっかり耳から頭に入ったのは、我がセンティアルが、「優秀賞」はじめ四つも賞をいただいたということ。「優秀賞」って、なかなかいただけない賞みたいです。「一体なんて....」なんて首を傾げる不心得なメンバーも。いいじゃないですか、我がクラブは「優秀」なんですよ！ぜひあの立派な盾を見て下さい。

続いて、「我がY'sの展望」ということで、平田会長の今期88-89年度についての総括、反省に引き続き出席メンバー全員が一人一人来期への抱負と展望と希望を語っていました。時に力強く、時にボソボソと語られる言葉に、みんながうなずき、爆笑し、あるいは驚きの声を上げ。一人一人が文字どおり「我が」クラブのことを、我がクラブのなかでの「我」のことを考え、語った一時でした。普段あまりうかがえないメネット、コメットの「声」もとっても新鮮でした。

最後は待望の表彰式。今期一年我がクラブで「功績」のあった方々に、素敵な賞品付きの楽しい賞が贈られました。賞と表彰を受けた方々は以下の通り。（敬称略）

- ・ワイススピリットが充満したで賞（全月出席）  
掛江、黒田、鈴木、平田、真嶋、松本、山田、湯浅  
杉浦
  - ・あと一息でガンバリま賞（1カ月欠席）  
佐藤、柴田、田中
  - ・楽しい思い出が出来たでしょう（スピーチ担当）  
田中、中村
  - ・センティアルの星になりましょう（新入会）  
有本、藤原、中堂、蔭山
  - ・ブリテンをうるおしたで賞（ブリテンのカット担当）  
柴田
  - ・何かと気を使うで賞（YMCA主事）  
藤井（道）
  - ・いっそメンになりま賞（コメットで活躍）  
田中コメット
  - ・ますます頼りになるで賞（メネットで活躍）  
平田メネット、鈴木メネット
  - ・影の編集長！おかげで楽しめたで賞（ブリテンのお手伝い、感謝を込めて）三浦さん（盲人情報センター）
- 来年は全員が「全月出席」の賞をもらえるといいですね！そんなことを考えつつ、盛り沢山のプログラムを抱えたこの例会は定刻よりちょっと遅れて閉会になりました。

## 日本区大会に参加して

平田 雅利

去る6月17日18日第44回日本区大会が地元大阪中之島公会堂とロイヤルホテルにて開催されました。全国各クラブより900余名の人々が参加され、同じ旗の基、楽しい二日間を過ごしました。

第一日目は、各クラブのフラッグセレモニーに続き、今村一之日本区理事の会館点鐘にて始まり、橋本大阪YMCA総主事などによります挨拶がございました、その後神戸女学院院長代行山口光明教授によります「現代に生きる」のお話がありました。

6時よりロイヤルホテルに会場を移し日本各地より出席されました皆様と共にホテルの華麗な雰囲気や料理の中でデュークエイセスの魅惑に酔いしました。各地のクラブの皆様と交友の輪を広げ、又、旧交を暖める素敵なパーティでした。

翌日は礼拝に始まり、日本区議事の時間を持たれ代議員会の報告などがあり、又、各クラブの表彰もありました。我がセンティアルクラブは優秀クラブ賞、トライアングル締結賞、BF事業総合貢献賞3位、BF達成賞の4つの賞をいただき、クラブとして大変名誉な事で皆様と共に喜びたいと思います。

最後に来年6月9日10日に開催されます日本区大会のP.Rがあり皆様と再会を約束して閉会されました。高槻クラブの皆様ありがとうございました。



## 一書記からのお知らせ

先日退会なさった元メンバー多田幸子姉は御病気で、御療養中と伺いました。そこで、6月例会の折、出席者全員が色紙に寄書きをし、お見舞いの花束と共に届けました。一日も早くお元気になられることを、共にお祈りしたいと思います。

## 会員住所変更

掛江康一

〒659 芦屋市大東町9-1 芦屋719号

TEL. 0797-38-0560

## メネットからの報告

平田由喜子

右も左も分からぬままに始まりましたこの年度も、何とか無事に終わろうとしております。昨年は国際大会という大行事があり、我が家でもホームステイをお引き受けすることで小さな国際親善がありました。色々な行事を通じて、新しい経験をしたり、冷汗をかいたりしましたが、いずれも終わってみれば楽しい事ばかりの連続でした。皆様の御協力を頂きまして、活動出来ました事を心より感謝致しております。山村メネットにバトンタッチを致しますが、これまでと同様によろしくお願ひ致します。

尚、メネット会より簡単な会計報告をさせて頂きます。

### [収入]

前期繰越金	76,335円
メンより	10,000円
メネットナイト補助	45,000円
今期販売益	72,823円
(内訳 ストッキング販売	67,323円
健康茶在庫	5,500円)
収入合計	204,158円

### [支出]

国際・国内プロジェクト	
メネット協力金	9,000円
メネット留学生基金	20,000円
メネットナイト費用	28,125円
その他	2,420円
次期繰越金	144,613円
支出合計	204,158円

## 89-90年度各事業委員長活動方針

(新年度の各事業委員会の活動方針を頂きました。具体的な活動計画は次号でまた、お知らせします。)

### [B.F.]

次の2点を今年の目標としたい。

1. メンバー全員がB.F.に関心を持って毎月1枚でも切手を持参すること。
2. 出来ればそれぞれのメンバーが大口の切手供給源(会社など、大量に古切手の手にはいるところ)を確保すること。

杉浦記

### [YEEP]

YEEPの意義をP.Rし、クラブ内での国際理解の促進をはかる。

黒田記

### [EMC]

1. 新会員の積極獲得、会員の拡大
2. 会員相互の連帯意識の醸成、例会出席率の向上

鈴木・藤原記

### [ブリテン]

できるだけ多くの会員の方に原稿を書いていただき、会員交流の場を作りたいと思います。

掛江記

### [CS]

昨年度方針を継承し、CS活動の強化を計る。

田中記

### [MET]

当クラブの活性化のため役立ち得る活動の推進

福永記

### [物品サービス]

常に新しい視野にたって、あらゆる物品について考えてみたい。

松本記

### [メネット会]

出来るだけ多くのメネットがメネット例会、メン例会に出席していただく様に努力します。

山村メネット記

## 私の家族

田中 美果

私の家は川西市の中の大和団地という所にあります。「田舎」の代名詞のように言われる「能勢」と申し上げると、「ああ、あそこか。」とお分かり頂けるのではないかでしょうか。私達がこちらへ参りましたからもう20年の歳月が流れています、「大和の主」といった所でしょうか。家もだいぶ古くなってきて、皆で「ボロ家だ!」などと言ながらも「住んでいる」というよりも「住み付いてしまった」というほうが良いような気がします。

家族は両親、弟の信裕と私の4人で、ごく普通の家庭だと当人は思っているのですけれども.....。父は家の中では読書や温室の手入れ以外は、特にこれといった事はありません。(出来ない!?) マルチ人間の多いこの現代社会において、こんな旧時代タイプの父は稀少価値があるかもしれません。(喜ぶべきか悲しむべきか...) 私から見るとこんな父でも、外での仕事はきちんとしている様子で、「先生」と呼んで下さる方もいらっしゃいます。この事実は私にとって、七不思議の一つであります。

母はこの冬に生まれて初めての海外旅行である、イスラエルへの旅を終えて以来、十字軍の遺跡の所で食べた、にんにくとセロリのたっぷり入ったスープを「十字軍スープ」と名付けて、一週間に一度は作ります。私達は被害者です。しんどいなどと言いながらも、家事をきちんと片付け、小言もしっかり、という姿を見て、あと10年は十分扱き使えるなどと、私は密かに思いました。(なんという親不孝者!)

弟の信裕は今年高校3年生で、来年は受験というのに、自分の趣味をエンジョイしている日々です。特にクラシック音楽への熱心さはなかなかなもので、ただ鑑賞するのみならず、私のヴァイオリンを取り上げて練習したり、曲に合わせて指揮したりしています。私はモーツアルトの再来と、時々燐つております。(こういうのを姉バカというのでしょうか。)

最後に私が4回生のため就職活動に忙しく、リクルートファンションで頑張っています。このような中でも密かに日本脱出計画を練っております。(就職大丈

# THE CENTENNIAL

夫?) 我が家の様子は以上のような感じです。コメットの身で厚かましくも、先月に統いて2度も誌面に登場しました。失礼しました。

## 6月第一例会で語られた会員各位の声

司会 平田雅利会長

- テーマ 「クラブを活性化するには。」（順序不同）
- ・先ず、出席すること、出席は他の人に對し無言の励ましになる。
  - ・クラブが自分に何をしてくれるか期待する前に、自分はクラブに何ができるか考えよう。（J. F. ケネディの言葉の引用）
  - ・会員はそれぞれの職場で活躍している人だから、卓話も会員同士が講師になってやればよい。
  - ・日本区大会に出席して、元当クラブの会員の人々が各地で活躍しているのを見て嬉しかった。優秀賞をもらったのだから、その名に恥じないクラブづくりをしよう。
  - ・私は他の公的団体にも関係しているが、どこでも活性化が問題になっている。活性化について参考意見を聞かせてほしい。
  - ・YMCAへの奉仕といつても、今日YMCAは、巨大になっているので、我々のやる事はハニがとまつた位にしか感じて貰えないかも知れない。しかし当クラブでは、担当主事がきちんと受け止めてくれているので、今後ともささやかでも留学生援助の事業を続けたい。
  - ・メンネット会員全員に出席して貰うことを目標にしてやってゆきたいので、メンの方々も協力してほしい。
  - ・昨今は、それぞれの職場での仕事が昔より厳しさを要求される時代になってきており、Y'sのために時間を割くことがむつかしくなっている。だからあまり張り切らないで今までのベースを維持する事を考えよう。
  - ・お茶と靴下販売を続けるので協力してほしい。
  - ・女性会員をもっとふやすことによってクラブの活性化をはかりたい。
  - ・他のクラブにも出席して、良いところを取り入れるようにしたい。
  - ・来年の新入会員は少なくとも5名の目標をおいて頑張りたい。
  - ・留学生をホームステイさせて、よい経験をもった。例えはその後道であったとき「お父さん」と呼ばれたり、別の日に家に遊びに来るなど、親しさを感じてくれているのは良いことだし、今後とも留学生の応援をしたい。
  - ・第2例会に出席して、全体の働きを知ることによって、もっとクラブライフが楽しくなるようにしよう。

以上、山村メンネット、黒田メンネットのメモよりまとめました。  
黒田敬之

## 8月例会予告

8月例会は恒例の「ピア・パーティ」です。今夏は何時もの会場“ローゼンタール”から少しグレードアップして本格的な社会クラブ“センチュリークラブ”（地図参照）で行います。“ローゼンタール”的すぐ近くです。



クラブ所在地

〒106 東京都港区上佐久間1丁目3-7  
兜後橋シミズビル16F

Tel. (03)449-1411

英国調のメンバー制クラブで、夏の夜を楽しく過ごしませんか。必ず、最高の雰囲気に御満足いただけます。お友達をお誘いの上、御参加下さい。

会場 センチュリークラブ

日時 8月26日（土）5:00pm～7:00pm

会場 ¥6,000の予定 メン、メネット、ゲスト同額  
なお、平日は背広、ネクタイ着用ですが、土曜日はカジュアルでも結構です。ただし、Tシャツ、スリッパは御遠慮下さい。残念ながら高校生以下のご出席はご遠慮下さい。



## ワイズソング

-1-

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing,  
We raise our hand, Our service pledge renewing.

Ne'er to deny our motto's claim  
Y's Men in fact as well as name

Always our objects to pursue  
We consecrate ourselves a new.

-2-

うたえば こころひとつに  
ともがき ひろがりゆきて

とおきも ちかきもみな  
ささげて たつやY' Men

さかえと ほまれゆたか  
まことは むねにあふれん。

1989年 4月25日

各 位

Y'sメンズクラブ 国際協会日本区  
中西部長 小島 規似郎  
大阪YMCA社会教育本部  
総括本部長 羽田野 強

## 大阪YMCAキャンプ祭り協賛のお願い

拝啓 陽春の候を迎え、皆様方には日々ご健勝のこととお慶び申しあげます。

平素はYMCAの諸活動にご理解とご支援を賜り感謝申しあげます。  
YMCAでは日頃からYMCAに集っている少年会員とご家族をはじめ、広く一般の方々にも呼びかけて“キャンプ祭り”を行っています。

今年は来る5月28日(日)に大阪城公園の太陽の広場をメイン会場にして計画をすすめています。

皆様方には初夏の一日を楽しく集っていただくとともにY'sメンズクラブをはじめ、関係者各位のご協賛を本年もひきつづきよろしくお願ひいたします。  
ご協賛いただきました団体、会社名は当日プログラムに記載させていただく予定です。趣旨をご理解のうえご協力のほど重ねてお願ひいたします。

敬 具

協 賛 金 1口 10,000円

### キャンプ祭り協賛金申込み用紙

ご芳名・団体・会社名

受付印

\*キャンプ祭り協賛金として      口      円を申込みます。

\*お申込みは最寄りのYMCA窓口でお願いします。